

へいせい ねんどだい かいかわさきくくみんかいぎ
平成27年度第2回川崎区区民会議

ちいき はぐく ぶかい しだい
「地域を育むまちづくり部会」次第

にちじ へいせい ねん がつ にち げつ ごご じ ぶん
日時：平成27年7月6日（月）午後6時30分
ばしよ かわさきくくしよ かい だい かいぎしつ
場所：川崎区役所7階 第1会議室

1 かいかい
開会

2 ぶかいちよう
部会長あいさつ

3 ぎだい
議題

- (1) しんぎかだい かいけつさく しゆほう けんとう しりよう
審議課題の解決策・手法の検討について（資料1）
(2) しんぎすけじゅーる しりよう
審議スケジュールについて（資料2）

4 た
その他

はいふしりよう
【配布資料】

- しりよう ちいき はぐく ぶかい しんぎかだい
資料1：「地域を育むまちづくり部会」審議課題について
- しりよう しんぎすけじゅーる
資料2：審議スケジュール
- べつし だい きかわさきくくみんかいぎ いんめいぼ
別紙1：第5期川崎区区民会議委員名簿
- べつし ざせきひよう
別紙2：座席表
- さんこうしりよう へいせい ねんどだい かいかわさきくくみんかいぎできろく
参考資料1：平成27年度第1回川崎区区民会議摘録
- さんこうしりよう わたし ぼうさいてちよう あん
参考資料2：私の防災手帳（案）
- さんこうしりよう
参考資料3：かながわキッズぼうさいカード
- さんこうしりよう かわさきし かわさきしこうつうあんぜんたいさくきようぎかい ちらし
参考資料4：川崎市・川崎市交通安全対策協議会チラシ
- さんこうしりよう たかつくくみんかいぎ こうつうあんぜんきやんぺーん じっし
参考資料5：高津区区民会議による交通安全キャンペーンの実施

しんぎ てーま ぼうさいたいさく じゅうじつ
審議テーマ1：防災対策の充実

ちいき ぼうさいまっぶ
地域で防災マップづくりを推進するための「(仮)安全マップづくりマニュアル」の作成

とりくみ ほうこうせい
取組の方向性

- ◇地域住民が自ら、防災マップが作れるように、マップ作成の方法や作成の過程における留意点をまとめたマニュアル冊子を作成する。
- ◇作成に当たっては、平成8年に地域住民で作成した「東大島あんしんマップ」の作成の過程を参考にする。
- ◇マップ作成の範囲は、学区区単位（避難所単位）とする。

しんぎ けんとうじこう
審議における検討事項

- ◇「(仮)安全マップづくりマニュアル」の目的、位置付け、内容などの検討
- ◇モデル的にどこかの地域で実際にマップづくりを実施し、マニュアルづくりの参考とすることも検討

まい ぼうさいてちょう さくせい つう かぞくぼうさいかいぎ すいしん
マイ防災手帳の作成を通じた「家族防災会議」の推進

とりくみ ほうこうせい
取組の方向性

- ◇区民に自助の重要性を認識してもらおうとともに、各家庭で防災について家族で話し合う「家族防災会議」を推進する。
- ◇「家族防災会議」を開いてもらうきっかけとして、各家庭用のマイ防災手帳を作成する。

しんぎ けんとうじこう
審議における検討事項

- ◇川崎市が作成している防災マニュアル「備える。かわさき」とどう差別化を図るかを検討
- ◇手帳に記載する内容や大きさなどの仕様の検討

じしゅぼうさいそしき かた けんとう
自主防災組織のあり方の検討

とりくみ ほうこうせい
取組の方向性

- ◇町会・自主防災組織など各団体が連携して、活動していくための仕組みを検討する。

しんぎ けんとうじこう
審議における検討事項

- ◇積極的な活動をしている自主防災組織の現状把握と成功モデルの普及

へいせい ねんどだい かいぶかい だ さいれつ いけん
平成26年度第8回部会（3/17）で出された意見

- ①「東大島あんしんマップ」は、つくって終わってしまっている。何年かごとに見直しや更新ができるようにしたい。
- ②自主防災組織の活動には、地域によって濃淡がある。このマップづくりが活動を始める一つのきっかけになればいい。
- ③マップに書き込む内容は、基本的なものだけを記載し、実際にまち歩きをしながら、それぞれの地域ごとに様々な項目を足していくようにすればいい。

へいせい ねんどだい かいぶかい およ へいせい ねんどだい かいぜんたいかい だ さいれつ いけん
平成26年度第8回部会（3/17）及び平成27年度第1回全体会（5/26）で出された意見

- ①避難場所は、普段生活していれば頭に入っているもので、地図は掲載しなくてもいい。
- ②防災手帳は、携行することを想定した大きさであり、A4またはB5の2つ折りが良い。
- ③手帳に必要な項目全ては記載しきれないので、川崎市の既存資料で補足すれば良い。
- ④キャラクターなど子どもが持っていて楽しくなるような手帳にして欲しい。
- ⑤お薬手帳と統一するなど一冊に合冊できるような仕組みがあるといい。

ほんじつ けんとうじこう
【本日の検討事項】

- ◆安全マップづくりマニュアルの作成に向けた検討（モデル的にマップを作成するか、今後の進め方・スケジュール感のイメージ）
- ◆マイ防災手帳の仕様確定（記載内容含む）
- 参考資料2 私 の 防 災 手 帳 （ 案 ）
- 参考資料3 かながわキッズぼうさいカード
- ◆家族防災会議、マイ防災手帳の普及に向けた仕掛けの検討（案） 小学校6年生を対象に冬休みの宿題に設定する等。

へいせい ねんどだい かいぶかい だ さいれつ いけん
平成26年度第8回部会（3/17）で出されたご意見

- ①町会の方は、地区防災協議会などの集まりに義務で参加しているだけで、独自の町会の活動にはなっていない。手が回らないのが現状である。
- ②自主防災組織のあり方の検討は、防災マップづくりとともに考えていけばいい。マップづくりの場を町会に作ってもらい、マップづくりがきっかけで、防災組織が立ち上がるのが理想である。

審議テーマ2：子どもの遊び場づくり

子どもが自由に自然とふれあえる場の確保・創出

取組の方向性

◇子どもが自由に遊べる場所や気軽に遊べる場所、自然とふれあえる場所を川崎区内に確保・創出する。

審議における検討事項

◇公園で行われている地域住民が主体となっており、行われている活動を調査（宮前区の冒険遊び場（プレーパーク）、まちづくりクラブによる「小田公園お楽しみ会」など）

公園の管理・運営のあり方の検討

取組の方向性

◇公園は子どもの遊び場であるとともに、災害時での活用や交流の場でもあり、地域にとっても大切な場所。更に有効活用できる方法を検討する。

審議における検討事項

◇公園には現状として、様々な禁止事項を列挙した規制看板があるが、子どもの自由な遊びを促すために、禁止事項表示から利用できる表示への変更を検討する。

◇公園によって設置される設備も異なるし、規制やルールも異なる。公園の特性や目的に合わせた戦略的な整備が必要。

平成26年度第8回部会（3/17）及び平成27年度第1回全体会（5/26）で出された意見

- ①区民会議フォーラムのポスターセッションでは、「子どもの遊び場づくり」に関する要望が多かった。区民も課題に感じていることがわかった。
- ②市民健康の森・海風の森は、川崎区の中でとても良い場所で、子どもの遊び場づくりには適した場所だと思う。ビオトープもある。一昨年は子どもたちと一緒にアジサイを植えた。やろうと思えば、様々な取組ができる場所である。駅からは遠く、バスでしか行けないことがネックである。
- ③夢パークのように好きなことができる場所も良いと思うが、木を切ったり、ゴミ拾いしたりして、子ども達と一緒に作り変えていく活動しながら、子ども達が様々な体験ができて、一緒に公園を作りあげていくことができれば、子どもにとっても良い。

【本日の検討事項】

- ◆具体的な提言に向けた検討。
（案）ボール遊びやキャッチボールができるなど禁止事項がない公園環境の整備。
- ◆今後の進め方・スケジュール。

審議テーマ3：交通安全対策の推進

自転車マナー向上の検討

取組の方向性

◇自転車マナー向上のための方策を検討する。

審議における検討事項

◇自転車マナーや盗難防止の啓発方法（ステッカーの配布やスケアード・ストレイト方式の安全教室の継続開催など）の検討

【現在の状況】

平成27年6月1日、改正道路交通法の施行

参考資料4 川崎市・川崎市交通安全対策協議会チラシ

【本日の検討事項】

- ◆自転車マナー向上のための方策を具体的に検討。
・自転車マナーアップ・盗難防止の啓発ステッカーの仕様、配布方法等。
・交通安全キャンペーンへの区民会議としての参画。9月下旬実施予定。

参考資料5 高津区区民会議による交通安全キャンペーンの実施

ねんど 年度	へいせい ねんど 平成26年度												
つき 月	がつ 4月	がつ 5月	がつ 6月	がつ 7月	がつ 8月	がつ 9月	がつ 10月	がつ 11月	がつ 12月	がつ 1月	がつ 2月	がつ 3月	
ぜんたいかいぎ よてい 全体会議(予定)	だい かい 第1回						だい かい 第2回				だい かい 第3回(2/24)		
くみん かいぎ 区民会議フォーラム											○(2/28)		
せんもんぶかい よてい 専門部会(予定)			だい かい 第1回	だい かい 第2回		だい かい 第3回		だい かい 第4、5回	だい かい 第6回	だい かい 第7回		だい かい 第8回	
ちょうさしんぎ れい 調査審議(例)			しんぎかだい せんてい 審議課題の選定			視察・ヒアリングを実施			○2月8日(日)10時～外国につながる市民の防災フォーラム(カトリック教会員塚) ○2月9日(月)18時～区民会議交流会(エポックなかはら)				
			しりょう じょうほう しゅうしゅう かんけいきかん ひありんぐ しきつ かだい ぶんせき 資料・情報の収集、関係機関へのヒアリング、視察、課題の分析										
						かだいかいけつさく しゅほう けんとう 課題解決策、手法の検討 ※							
										ちゅうかんほうこくあん と 中間報告(案)の取りまとめ			
らん メモ欄													

ねんど 年度	へいせい ねんど 平成27年度											
つき 月	がつ 4月	がつ 5月	がつ 6月	がつ 7月	がつ 8月	がつ 9月	がつ 10月	がつ 11月	がつ 12月	がつ 1月	がつ 2月	がつ 3月
ぜんたいかいぎ よてい 全体会議(予定)		だい かい 第1回					だい かい 第2回		だい かい 第3回		だい かい 第4回	だい かい 第4回
くみん かいぎ 区民会議フォーラム									○			
せんもんぶかい よてい 専門部会(予定)	だい かい 第1回			だい かい 第2回		だい かい 第3回		だい かい 第4回		だい かい 第5回	だい かい 第6回	
ちいき はぐく ぶかい 地域を育むまちづくり部会	かだいかいけつさく しゅほう けんとう・じっし 課題解決策、手法の検討・実施							くみんかいぎ 区民会議 フォーラム	ていあんないよう けんとう 提案内容の検討		さいしゅうほうこくあん 最終報告(案)の 取りまとめ	
だれもがいいきき暮らし部会		あんけーと じっし アンケートの実施	アン ケートま とめ	ひありんぐ じっし ヒアリングの実施		かだいかいけつさく しゅほう けんとう・じっし 課題解決策、手法の検討・実施						
らん メモ欄			○6月2日 川崎区大師地区こども育成 支援団体情報交換会								○2月3日(水) 区民会議交流会 エポック中原	

第5期川崎区区民会議委員名簿

別紙1

任期：平成26年4月1日から平成28年3月31日まで

平成27年6月15日現在

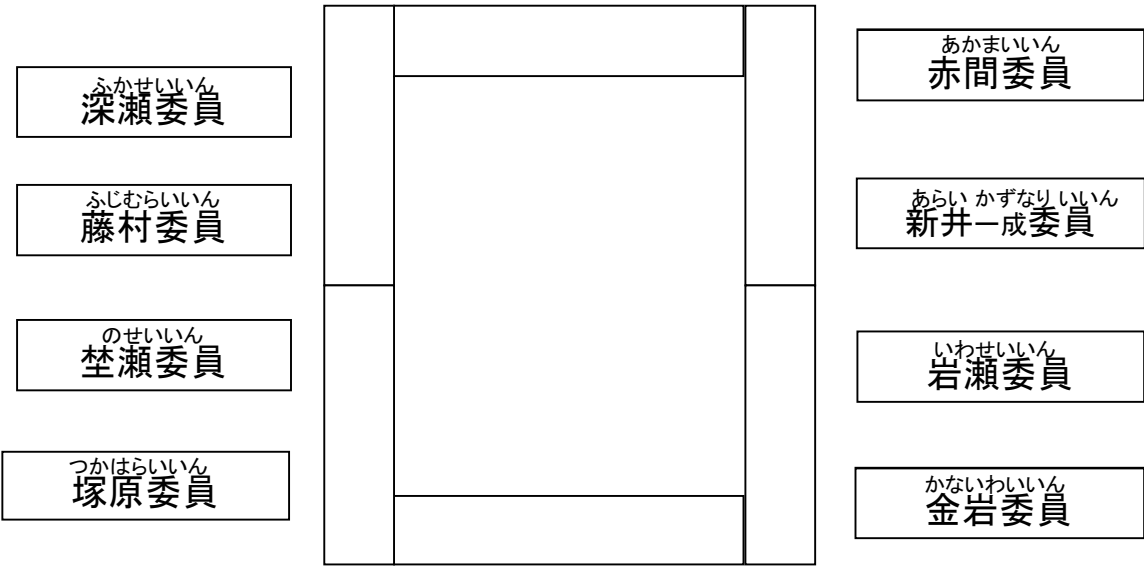
No.	氏名	分野	推薦団体	部会※	
				地域	いき
1	あかま やすお 赤間 靖夫	だんたいすいせん ちいきそしき 団体推薦【(7)地域組織・まちづくり】	かわさきく 川崎区まちづくりクラブ	○	
2	あらい かずなり 新井 一成	こうぼ 公募	—	○	
3	あらい ときこ 新井 トキ子	だんたいすいせん ぼうさい ちいきこうつう 団体推薦【(1)防災・地域交通】	かわさきく あんぜん あんしん 川崎区安全・安心まちづくり推進協議会		○
4	あらまき ゆうこ 荒巻 裕子	くちょうせんニン こ かんけい 区長選任（子ども関係）	—		○
5	いしわた かつろう 石渡 勝朗	だんたいすいせん ふくし けんこう 団体推薦【(2)福祉・健康】	かわさきく ほごしかい 川崎区保護司会		○
6	いわせ きぬよ 岩瀬 絹代	こうぼ 公募	—	○	
7	かないわ いさお 金岩 勇夫	だんたいすいせん ぶんか かんこう 団体推薦【(6)文化・観光】	かわさき れきし 川崎区歴史ガイド協会	○	
8	ちねん じまあんな 知念 ショアンナ	くちょうせんニン がいこじんしん 区長選任（外国人市民）	—		○
9	つかはら はるみ 塚原 晴美	だんたいすいせん こそだ きょういく 団体推薦【(3)子育て・教育】	かわさきく きょうぎかい 川崎区PTA協議会	○	
10	とむら まさふさ 戸村 正房	だんたいすいせん さんぎょう かつりやく 団体推薦【(5)産業・まちの活力】	かわさき たうんまねーじめんときかん 川崎タウシマネージメント機関	○	
11	なかむら きみこ 中村 紀美子	だんたいすいせん ぶんか かんこう 団体推薦【(6)文化・観光】	かわさきく ぶんか きょうかい 川崎区文化協会		○
12	のせ はるみ 埜瀬 晴美	こうぼ 公募	—	○	
13	ぼく ちゃんほ 朴 昌浩	こうぼ 公募	—		○
14	はた としお 畑 敏雄	だんたいすいせん ふくし けんこう 団体推薦【(2)福祉・健康】	かわさきく かわさきく しやかいふくし きょうぎかい 川崎市川崎区社会福祉協議会		○
15	はら ちよこ 原 千代子	くちょうせんニン た ぶんかきょうせい こ かんけい 区長選任（多文化共生、子ども関係）	—		○
16	ふかせ きんのすけ 深瀬 欣之助	だんたいすいせん ちいきそしき 団体推薦【(7)地域組織・まちづくり】	かわさきく れんごうちやうないかい 川崎区連合町内会	○	
17	ふじむら みのる 藤村 稔	だんたいすいせん ちいきとくせい 団体推薦【(8)地域特性】	かわさきしょうこうかいぎしょ 川崎商工会議所	○	
18	もりわき たくろう 森脇 卓郎	くちょうせんニン こうれいしゃかんけい 区長選任（高齢者関係）	—		○
19	やまだ よし たか 山田 義孝	だんたいすいせん こそだ きょういく 団体推薦【(3)子育て・教育】	かわさきく みるせい いいいん じどう いいいん きょうぎかい 川崎区民生委員児童委員協議会		○

※「地域」：地域を育むまちづくり部会、「いき」：だれもがいきいき暮らす部会

ちいき はぐく ぶかい ざせき ひょう
地域を育むまちづくり部会 座席表

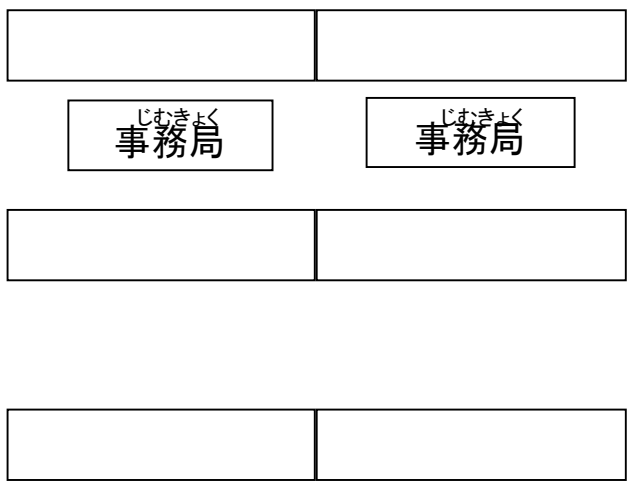
べっし
別紙2

とむらぶかいちよう
戸村部会長



ながぬまきかくかちよう
長沼企画課長

やまぐちふくくちよう
山口副区長



平成27年度第1回川崎区区民会議（全体会議） 摘録

日 時：平成27年5月26日（火）午後6時30分

場 所：川崎区役所7階会議室

出席者（敬称略）

委員 17名

赤間靖夫、新井一成、新井トキ子、石渡勝朗、岩瀬絹代、金岩勇夫、
知念ジョアンナ、塚原晴美、戸村正房、中村紀美子、埜瀬晴美、朴昌浩、畑敏雄、
原千代子、深瀬欣之助、森脇卓郎、山田義孝

参与 5人

岩崎善幸参与、片柳進参与、佐野仁昭参与、林敏夫参与、西村恭仁子参与

傍聴 1人

（進行：山口副区長）

1 開会

- 委員の出欠と会議の成立の確認
- 会議の公開、会議録の開示、会議の記録、広報としての写真撮影等の説明、傍聴者の確認
- 配布資料の確認
- 原田歩委員への黙祷

2 区長あいさつ、参与、事務局紹介

（大谷区長）

本日はお忙しい中、お集まりいただきまして、ありがとうございます。また、参与の皆様、ご当選おめでとうございます。今後とも川崎区政にご尽力いただけますようよろしくお願いいたします。

平成26年4月にスタートした第5期川崎区区民会議ですが、いよいよ最終年度である2年目に入りました。昨年、1年間、地域の課題解決に向けて、皆様に非常に熱心にご審議いただいた結果、2月にカトリック貝塚教会で外国人市民を対象とした防災フォーラムを開催するなど、一定の成果を出していただいているところでございます。今期の区民会議で扱っている課題は、いずれの課題も重要で簡単に解決できる課題ではありませんが、皆様のアイディアと行動力で最終的な提言の取りまとめに向けて、今年度1年間、審議を進めていただくことを期待しまして、私のあいさつといたします。今年度も1年間よろしくお願いいたします。

- ・ 新参与である片柳参与、林（敏夫）参与の紹介
- ・ 4月の人事異動による新たな事務局職員の紹介

3 委員紹介

- ・ 新しい委員となる藤村委員の紹介を行った。（本人は欠席。寺尾委員の後任で川崎商工会議所所属）

4 委員長の選出、委員長あいさつ

- ・ 推薦により、新委員長は新井トキ子委員、新副委員長は石渡勝朗委員が就任した。
- ・ 新井（ト）委員のあいさつ
- ・ 石渡副委員長のあいさつ

（進行：新井トキ子委員長）

5 議題

（1）専門部会の進捗状況について

各専門部会の進捗状況について、「資料1：第5期川崎区区民会議「地域を育むまちづくり部会」進捗状況報告」及び「資料2：第5期川崎区区民会議「だれもがいきいき暮らす部会」進捗状況報告」を使用し、各部長が説明した。

各専門部会の進捗状況について、主な意見・コメントは以下のとおり。

<地域を育むまちづくり部会について>

（防災対策の充実について）

朴委員 防災手帳は、大人に配布するだけでなく、小学生等にも配布するので、ドラえもんや妖怪ウォッチなどのキャラクターを使って、子どもが持っているようになるような手帳にしていればと思います。

戸村委員 本日はたたき台としてお見せしましたが、是非、子どもにも受けるような防災手帳にしていきたいと思っています。

また、部会の議論でも、今後検討しなければならない課題が多く残されていて、例えば、防災手帳の大きさや防災手帳に掲載する内容などを決めていかないとはいけません。是非、何かご意見がありましたら、お聞きしたいです。

岩瀬委員 先日、川崎市消防局から「あなたは身の安全を守れますか」とい

うパンフレットが自宅に届いていました。防災手帳をつくるにあたって、この
ような資料があると、より意識も高まると思いますので、資料をつけて配布す
るといいと感じます。

金岩委員 防災手帳を持つことはいいと思いますが、特に高齢者は様々な手帳や
カードを持ち歩いていると思います。例えば、お薬手帳と統一するなど一冊に
合冊できるような仕組みがあるといいと思います。

(子どもの遊び場づくりについて)

朴委員 私の家の近くの公園では、禁止事項の多い公園が多く、子どもがボール
遊びをできる公園がありません。

戸村委員 私が感じるのは、大人が野球をやっている危険ではありませんが、
子どもが野球をやると危険になります。この差は何なのかというと、大人が
野球をやる環境は野球場として整えられており、子どもが自由に球技をで
きる場所は限られています。中瀬公園のように球技のできる公園を増やしてい
くような検討を行いたいと思っています。

石渡副委員長 先日の部会に参加させていただき、海風の森を見学しました。
非常に緑が多く、多様な生態系があり、素晴らしい公園だと思いましたが、
やはりアクセスが悪い場所であることがネックになっています。是非、行政に
協力いただきながら、交通の便をもっと良くして、利用者を増やして欲しい
と思います。また、粗大ごみを捨てていく人がいて、駐車場を開放できなく
なったとのことでしたが、公園の管理運営方法を検討する必要があると思いま
す。

戸村委員 例えば、バス停の名称を「海風の森」と変えていただいただけでも、周知
の効果があると思いますので、行政やバス事業者の協力もいただければと
思います。

岩瀬委員 私も海風の森の視察に行き、藤棚の下で青空会議を行いました。
原田委員がとても力を入れて活動なさっていて、素晴らしい公園だと感じま
した。川崎区に夢パークをという話がありますが、現状の公園などを、木を
切ったり、ゴミ拾いしたりして、子ども達と一緒に作り変えていく活動ができ
れば面白いと思います。夢パークのように好きなことができる場所も良いと思
いますが、子ども達が様々な体験をしながら、一緒に公園をつくりあげていく
ことができれば、子どもにとっても良いと感じました。海風の森は、昔は行き
やすく、人も多かったと思います。現在は、ちどり公園の方が、駐車場もあ
りとても行きやすいです。

富士見公園は、近場で利用しやすい公園ですが、子ども達が遊べる遊具などをもっと置いたりして、さらに発展させて子ども達が遊べる公園になったらいいなと思います。

朴委員 私が小学生のときに、ごみ焼却施設を見学に行きました。その際に、ごみを焼却した灰を使って、浮島町公園のところに埋立地を造成していたと記憶しています。その場所の埋め立ての状況はどうなっているのでしょうか。また、行政は、その場所を何に使っていくのでしょうか。

大谷区長 現在その場所には、太陽光パネルが設置されたメガソーラー発電所になっています。他にもごみ焼却場やエコ暮らし未来館、首都高のジャンクションなどがあります。また、ごみの焼却灰を使った埋め立ては、現在も続いており、全てが完成するのは約40年後の話になるため、埋立地の土地利用に関しては、まだ白紙の状態です。

中村委員 浮島町公園だけでなく、浮島地域全体的にもっといいと思います。かわさきエコ暮らし未来館をもっとPRしてもいいと思います。

また、市民健康の森に関しては、約15年前に川崎市の各区に市民健康の森を1つずつ作るということでスタートしましたが、川崎区だけ森がないということで、浮島町公園に木を植えることになりました。原田委員がとてご尽力されて、ほとんど毎週現地に行つて、様々な種類の花やみどりを植えて管理をされてきました。ボランティアの皆様がいたから現在の素晴らしい公園があると思います。

かわさきは、とてもいいものがあるのに、PRが下手だと感じます。子ども公園も昔はひどく荒廃していましたが、現在のようないい公園になったので、子ども達が自由に遊べる公園を増やしていければいいと思います。

<だれもがいきいき暮らす部会について>

(地域における見守り活動の充実)

畑委員 だれもがいきいき暮らす部会では、現在、地域における見守り活動に関するアンケート調査期間中です。今後、アンケートの取りまとめ、ヒアリングの実施などを予定しており、非常に時間が無い状況です。次回の部会は7月の予定とのことですが、それでは遅いので、部会の中にさらに作業部会のようなものを作って、事務局に全てを任せるのではなく、自分たちでやるために、少人数で作業ができる部会を開催し、スピードアップを図ってみてはどうかと思っています。

原委員 私も賛成です。しっかりと提言にまとめていくためには、必要だと思

ます。アンケートを作成する段階でも、作業部会を実施しました。6月9日にアンケート回収が終わり、その結果をまとめ、分析し、ある程度の今後の方向性を7月の部会で提案できればいいと考えています。

事務局 2年次目ということで、提言に向けて時間が無い状況ではありますが、だれもがいきいき暮らす部会では、部会とは別に、少人数で集まり作業をしていただいている状況です。事務局としても、皆様の自主的な集まりを拒否する理由はありませんし、できるだけ私達も参加したいと思っっているので、どうぞよろしくお願ひします。

深瀬委員 見守り活動のアンケートについて、先日の区町連の理事会で、町会と民生委員ではアンケートの捉え方が異なるのではないかというご意見がありました。町会と民生委員が密な関係になっていない町会もあり、中には守秘義務があるため細かい部分は答えられないとのことでした。アンケートは、団体ごとや地域ごとにより方を変える必要があるかもしれません。

山田委員 確かに地域によって状況はさまざまですが、まずは実態を把握するためにも、アンケートを取り、その結果を受けて、今後の検討を考えればいいと思ひます。

こそだ とお せだいかんこうりゅう (子育てを通した世代間交流について)

新井(一)委員 以前の第1回情報交換会を傍聴させていただきましたが、各団体の問題点、課題が出て、現場の実態把握ができたと感じました。今回、大師地区での第2回目の情報交換会とのことですが、川崎区の区民会議ということで、是非中央地区及び田島地区でも開催に向けて検討をしていただければと思ひます。さらには、地区ごとではなく、区全体としての開催も可能性があるとと思ひます。

また、大師地区の第1回情報交換会で出た問題や課題について、解決する提案を区民会議として行うのでしょうか。

それから、第2回情報交換会では、中学1年生の事件についても話題が及ぶと思ひます。今後、その事件をテーマにしていくことは考えているのでしょうか。

石渡委員 区民会議の役割としては、情報交換会の立ち上げをお膳立てするまでと考えています。そのため、本来であれば、大師地区の第2回情報交換会は、区民会議の手を離れて、活動団体の皆様で情報交換会を開催していくという流れが理想的で望ましいものでした。しかし、なかなか事務局機能の担い手が難しいため、今回は区民会議の事務局にお願ひをして、開催に至りました。

た。

田島地区、中央地区でも開催の可能性は十分にありますが、土台が必要で、ある程度土台が構築されれば、川崎区全体の開催などを検討していきたいと思っています。いつまでも区民会議に頼りきりではいけないと考えています。

また、上村くんの事件について、テーマとして取り上げることは考えていませんが、話題もしくは意見として出てくると思います。その場合には、お互いに協力しあって何がしていけるのかを議論しながら、安心・安全なまちづくりを力を入れて、考えていく必要があります。子どもの見守りとしては、教育会議で夜間の見守り、安全パトロールが始まったところです。

現在、テーマとして考えているのは、カローリング等のスポーツを通じた世代間交流を進めていければいいと考えています。カローリングを区民のスポーツとして、盛んにしていきたいと考えており、それが三世代の世代間交流につながっていくと思います。

戸村委員 情報交換会では、問題点や課題を聞くだけでなく、それに答えていくことも必要であるし、別の地区で開催することも大事ですが、成果として徐々に深堀りしていくことも重要だと感じます。

石渡委員 参考にして、様々な議論をしていきたいと思っています。

深瀬委員 地域の状況によって様々な差がうまれてくると思います。特に、中央地区は地域差が激しく、ワンルーマンションが多い地区や人が住んでいない地区もあります。そのため、中央地区での情報交換会の開催は難しいのではないかと感じています。

埜瀬委員 情報交換会に行きたいと思いますが、誰でも参加できるのでしょうか。

石渡委員 情報交換会に、区民会議の委員の皆様にも参加していただきたいと考えています。

森脇委員 情報交換会は、区民会議が受け皿ではなく、区民会議がきっかけを作って、地域の人が情報交換会を開催し、自分たちで課題を解決していくものだと思います。定期的な情報交換会の開催が難しいという問題は、誰がどういった役割を担うのかといったことを会の中で考えていかなければいけないと思います。

知念委員 地域の人が情報交換会を自発的に継続開催していければいいと思いますが、なかなか難しいと思うので、区民会議としてフォローアップしていくことも考えていく必要があると思います。

また、子育ての支援として、昨今、シングルマザーが増えているなどの社会

じょうきょう ぶ まえながら、さぽーとしていけばいいと かんが えています。

(2) 審議スケジュールについて

しんぎすけじゅーる について、「資料3：審議スケジュール」を使用し、じむきょく が説明した。ご意見は出なかった。

(3) その他

「参考資料5：平成27年度川崎区地域課題対応事業一覧」「参考資料6：平成27年度いきいきかわさき区提案事業一覧」について、じむきょく が説明した。

4 閉会

しゅつせき されたさんよ からこめんと をいただいた。こめんと の内容は以下のとおり。

いわさきさんよ みな かつぱつ いけんこうかん かんしん みまも かん 岩崎参与 皆さん、活発な意見交換をされていて感心しました。見守りに関する かつどう じつたいはあく わたし ひじょう きょうみ も ねんご 活動の実態把握については、私も非常に興味を持っております。3年後に こうれいしゃふくしけいかく かいいてい よてい なか こうれいしゃ かた しょうがいしゃ かた 高齢者福祉計画が改定される予定ですが、その中で、高齢者の方も障害者の方も ちいき す つづ しく ちいきほうかつけ あしすてむ も地域に住み続けられるような仕組みづくりとして、地域包括ケアシステムの こうちく かいだい くだい くみんかいぎ いいん みなさま ぎろん 構築をしていくことが課題となっています。区民会議の委員の皆様のご議論も さんこう さんこう れんけい おも こんご ねが 参考にしなが、連携していければと思います。今後ともよろしくお願ひし ます。

かたやなぎさんよ みな ぎろん き あんけーと こうえん しさつ みまも かつどう 片柳参与 皆さんの議論を聞いて、アンケートづくりや公園の視察、見守り活動 だんたい れんけい ば たさい しゅたい ひじょう 団体の連携の場づくりなど、多彩なことを主体となってやっていることに非常 に感激しました。私も子育て世代ですが、同じ子育て世代の皆様からボール遊 びができる公園をつく ほ ようぼう おお いただ ひきつづき 皆さんのご意見を参考にさせていただきながら、活動していきたいと思ひます。 こんご ねが 今後ともよろしくお願ひします。

はやし としお さんよ ほんじつ くみんかいぎ じゅうようせい にんしき みな 林(敏夫)参与 本日は、区民会議の重要性を認識させてもらいました。皆さ んの議論や取組みが、川崎区の安心・安全なまちをつくっていくことにつな がっていると感ひしました。見守りに関しては非常に大事な課題だと思ひます。皆 さんと課題を共有しながら、取り組んでいきたいと思ひます。今後ともよろ しくお願ひします。

さんよ ぼうさいてちょう すば とりくみ おも かながわけん 西村参与 防災手帳について、素晴らしい取組だと思ひますが、神奈川県でも ぼうさいかーど つく さんこう おも ぼうさいカードを作っており、ぜひ参考にさせていただければと思ひますし、小学4

ねんせい はいふ ぼうさいきつずかーど くみんかいぎ ちいき
年生に配布する「防災キッズカード」というものもあります。区民会議は地域
みつちやく かだい かいけつ じもと じょうほう
に密着した課題を解決していくということなので、地元の情報であったり、
かぞく ま あ ぼしよ きにゆう じしん しょほう くすり なまえ
ご家族の待ち合わせ場所が記入できたり、ご自身が処方している薬の名前を
きにゆう
記入できたりするといいと感(かん)じました。

うみかぜ もり うみかぜ もり けんさく じゅうしょ で
また、海風の森について、「海風の森」で検索しても住所が出てこないの
うみかぜ もり し 市民けんこう もり うきしまちょうこうえん おな
海風の森なのか、市民健康の森なのか、浮島町公園なのか、それぞれが同じ
ものであるという相(そう)関(かん)性(せい)を持(も)たせていただければと思(おも)います。本(ほん)日(じつ)はありが
とうございまして。

へいかいせんげん
■閉会宣言

ごご じ ふんへいかい
午後8時15分閉会

いじょう
(以上)

ポレポレ通りでの自転車交通安全キャンペーン 報告

第5期高津区区民会議では、自転車の右側走行、一時不停止、一方通行の逆走進入、自転車走行中の傘差し運転や携帯電話・ヘッドホンの使用など、自転車の交通ルールの認知不足や遵守しないことにより事故が多発している現状に対して、地域ぐるみで交通ルールを守り、大人が子どもの手本にならなければならないという課題認識を持ち、「自転車の安全走行」をテーマに調査審議を進めています。

これまでの調査審議を踏まえ、「アイデアを実行に！行動する高津区区民会議」をキャッチフレーズに、自転車の安全走行に対する交通ルールの遵守やマナーアップを促すため、自転車の交通量が多い商店街において、高津警察署との協働により自転車交通安全キャンペーンを実施しました。

(1) 日時

平成27年5月20日（水） 午後3時から午後4時まで

(2) 実施場所

溝ノ口駅前商店街（武蔵溝ノ口駅北口のポレポレ通り周辺）

(3) 実施内容

高津区区民会議と高津警察署により、自転車運転者へ

- ①一方通行の逆走進入
- ②携帯電話やヘッドホンの利用
- ③日傘を含む傘差し運転
- ④その他、自転車運転ルールやマナーに違反する行為

について個別指導や交通ルール・マナーの啓発、パンフレット類の配布などを行いました。



(4) 実際に個別指導した件数

①一方通行の逆走進入	195件
②携帯電話やヘッドホンの利用	4件
③日傘を含む傘差し運転	2件
④その他、自転車運転ルールやマナーに違反する行為	11件

(5) 実施体制

主催 高津区区民会議・高津警察署

協力 溝ノ口駅前商店街振興組合